

公益財団法人

福岡県教育文化奨学財団経営状況

(概要版)

社会教育課

財団の概要

将来の人づくりを共通の目的として財団法人福岡県教育文化振興財団、財団法人福岡県青少年科学教育普及協会、財団法人福岡県奨学会の3財団の統合により、平成16年4月1日から財団法人福岡県教育文化奨学財団として、旧財団が行ってきた教育文化事業、科学教育事業及び奨学事業を引き継ぐとともに、効率的・効果的な事業を展開した。

福岡県から公益財団法人への移行認定を受け、平成25年4月1日から公益財団法人福岡県教育文化奨学財団に名称を変更し、新たにスタートした。

I 令和3年度事業報告

第1 教育文化事業

1 事業概要

教育文化団体等が実施する県民の教育文化活動を促進するための事業に対する助成等

2 事業内容

(1) 教育文化助成事業

- | | |
|--------------|------------------------|
| ア 青少年活動助成事業 | 青少年の体験活動等に助成 |
| イ 地域文化活動助成事業 | 芸術文化活動を実施する団体・グループ等に助成 |
| ウ 教職員研究助成事業 | 教育研究団体の研究活動に助成 |
| エ その他の助成事業 | 中学校の文化部活動に助成 |

(2) 教育文化振興事業

- | | |
|------------|--|
| ア 生涯学習振興事業 | ボランティア活動やボランティア育成活動等への支援 |
| イ 文化振興事業 | 青少年に芸術鑑賞の機会を提供する事業への支援 |
| ウ 顕彰事業 | 教育実践研究や児童・生徒対象の競技会等で優秀な成績を収めた者を報奨 |
| エ その他の振興事業 | 財団設立の趣旨に沿う教育文化に関する創造的な学習、研究等の諸活動を特別に支援するための事業を実施 |

第2 科学教育事業

1 事業概要

福岡県青少年科学館の管理・運営及び天文や科学教育普及に関する各種事業の実施

なお、令和3年度は、5月12日から6月20日まで及び8月13日から9月30日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館としたが、ホームページを活用して自宅のできる科学実験や天体観測を掲載し、子どもの科学や天文に対する興味・関心を抱かせる情報発信に努めた。

2 事業内容

(1) 特別展・企画展・作品展・巡回展の開催

- ア 特別展 「恐竜くんとチャレンジ めざせ！恐竜飼育員」展等の開催
- イ 企画展 トリックアート作家の服部正志氏の3Dアートや、明治大学教授 杉原厚吉氏の変身立体作品、当館スタッフが制作したトリックアート作品等を展示する「みんなのトリックアート展」の開催
- ウ 作品展 県内の小・中学生が個人又はグループで調べ、創作した理科に関する研究作品を表彰・展示する「小・中学生理科研究コンクール」の開催
- エ 巡回展 金星探査機「あかつき」のミッション等を紹介するパネルや模型を展示する「金星探査機『あかつき』」展の開催

(2) コスモシアター運営

理科学習の一助としての「学習番組」、CGデジタル映像を駆使した「一般番組」等の投映

(3) 科学教育普及活動

- ア 科学教育普及事業 小・中学生に観察・実験を体験させるサイエンス教室等の開催
- イ 天文教育普及事業 星空教室や市民天体観望会、天文ボランティア養成研修等の開催
- ウ 連携事業 各種イベント等への講師派遣を行うネットワーク推進事業等の実施

第3 奨学事業

1 事業概要

奨学金等貸与事業及び福岡県学生会館の管理・運営

2 事業内容

(1) 奨学生の募集（採用状況）

高校入学支度金	2,069名	奨学金	3,756名	合計	5,825名
---------	--------	-----	--------	----	--------

(2) 奨学金の貸与

高校入学支度金	1,621名	貸与額	127,100千円
奨学金	9,130名	貸与額	2,228,497千円

(3) 奨学金の返還

返還義務額	6,674,199千円	返還額	3,989,819千円	回収率	59.78%
-------	-------------	-----	-------------	-----	--------

(4) 福岡県学生会館の運営

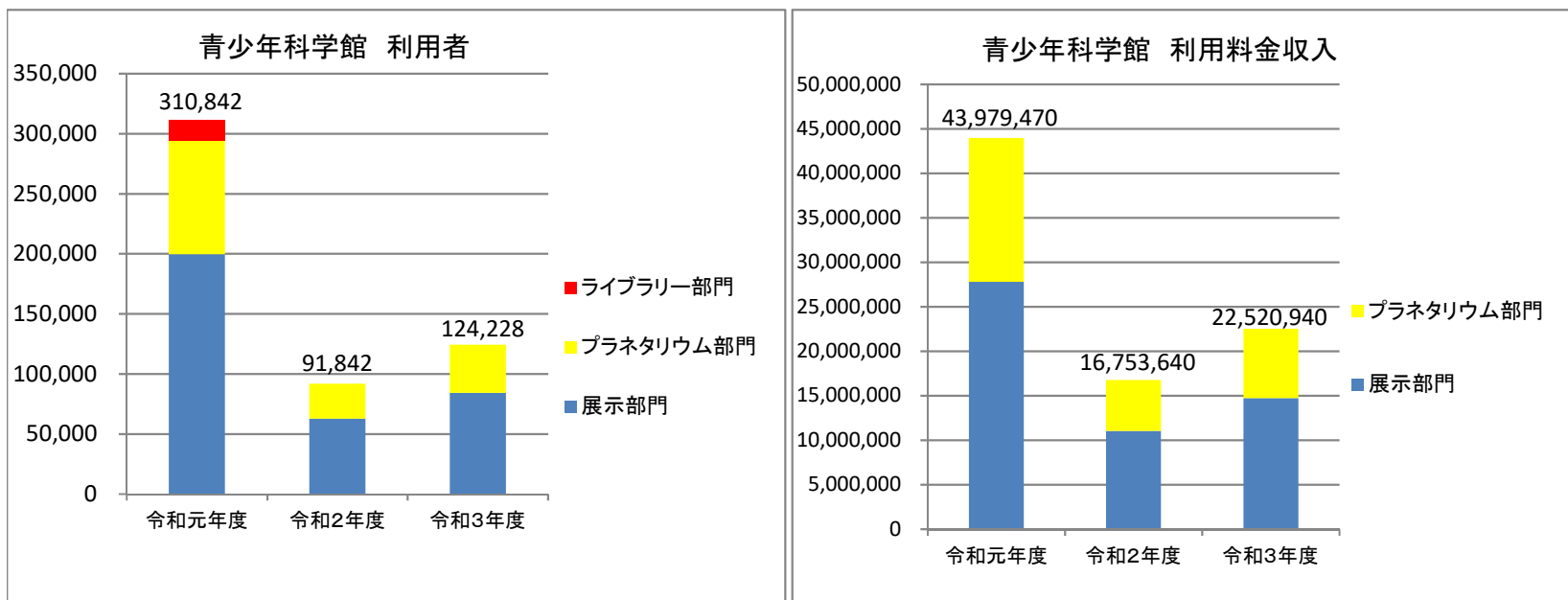
令和4年度新規入館決定者数	71名	※入館者数合計	110名（令和4年4月1日現在）
---------------	-----	---------	------------------

青少年科学館各部門の利用者数及び利用料金収入一覧表(令和元年度～令和3年度)

単位: 利用者(人)、収入(円)

青少年科学館		令和元年度	令和2年度	令和3年度	3か年平均
展示部門	利用者	199,480	62,644	84,142	115,422
	収入	27,790,150	11,047,860	14,720,400	17,852,803
プラネタリウム部門	利用者	94,630	29,198	40,086	54,638
	収入	16,189,320	5,705,780	7,800,540	9,898,546
ライブラリー部門	利用者	16,732	－	－	5,577
	収入	－	－	－	－
合計	利用者	310,842	91,842	124,228	175,637
	収入	43,979,470	16,753,640	22,520,940	27,751,349

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ライブラリー部門は令和2年度以降、使用中止。



Ⅱ正味財産増減計算書総括表 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	26,842,162	26,842,242	△ 80	基本財産の受取利息
② 特定資産運用益	613,805	626,254	△ 12,449	特定資産の運用利益
③ 受取補助金等	472,517,680	484,010,949	△ 11,493,269	芸術・文化活動事業の補助金、科学館の指定管理料等
④ 利用料金収益	22,520,940	16,753,640	5,767,300	科学館の入館料(展示・プラネタリウム)
⑤ 会館収益	70,100,000	64,200,000	5,900,000	学生会館の館費、入館費
⑥ 雑収益	3,464,584	3,056,340	408,244	学生会館の電気代、科学工作教室等参加費等
経常収益計	596,059,171	595,489,425	569,746	
(2) 経常費用				
① 事業費	896,162,656	585,772,611	310,390,045	公益目的事業のために要する経費
役員報酬	9,634,909	7,505,727	2,129,182	館長、支所長への報酬
報酬	111,939,297	106,303,463	5,635,834	インストラクター、嘱託員等への報酬
給料	0	4,434,900	△ 4,434,900	プロパー職員の給料
職員手当	23,328,558	23,091,632	236,926	事業実施に係る県派遣職員分
共済費	32,985,663	31,517,062	1,468,601	
賃金	3,838,400	1,522,800	2,315,600	科学館のイベントに係る臨時職員分
報償費	1,231,260	1,338,600	△ 107,340	講師謝金等
旅費	1,948,344	1,745,174	203,170	
需用費	75,018,338	79,107,881	△ 4,089,543	光熱水費、修繕費、消耗品費等
役務費	56,237,042	53,405,237	2,831,805	通信運搬費、施設保険、広告宣伝、口座振替手数料等
委託料	168,326,180	143,942,828	24,383,352	警備、清掃、展示物・エレベーター等保守
使用料及び賃借料	16,268,127	15,780,854	487,273	科学館の券売システム、職員用パソコン、プラネタリウム事業等
公課費	6,466,450	7,182,900	△ 716,450	消費税
支払利息	12,532,875	14,241,736	△ 1,708,861	学生会館の返還に係る利息
備品購入費	1,206,920	475,640	731,280	学生会館配備備品の購入
負担金補助金及び交付金	12,142,353	12,026,361	115,992	教育文化助成金、教育文化振興費
減価償却費	36,804,529	36,795,161	9,368	学生会館、備品に係る減価償却
リース支払利息	87,724	244,937	△ 157,213	常設展示物リース支払利息
雑費	15,106	0	15,106	雇用保険料の過年度分精算
高校入学支度金貸付金免除額	1,239,100	2,867,700	△ 1,628,600	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
高校貸付金免除額	23,784,600	39,934,878	△ 16,150,278	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
大学貸付金免除額	0	1,797,814	△ 1,797,814	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
退職給付引当金繰入額	0	509,326	△ 509,326	プロパー職員の退職手当分
貸倒引当金繰入額	301,126,881	0	301,126,881	回収不能となるリスクに備えて計上

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
② 管理費	9,933,488	9,009,753	923,735	法人事業の管理運営に要する経費
役員報酬	4,333,300	3,916,300	417,000	理事長、理事、会計監査人への報酬
報酬	952,968	885,852	67,116	嘱託員（総務・管理関係）への報酬
職員手当	754,573	680,602	73,971	管理運営に係る県派遣職員分
共済費	1,145,840	1,005,483	140,357	
報償費	41,680	0	41,680	講師謝金等
旅費	2,940	6,720	△ 3,780	
需用費	375,685	177,080	198,605	新聞代、法人関係書籍等
役務費	54,498	64,722	△ 10,224	通信運搬費等
委託料	1,113,200	1,114,190	△ 990	会計システム保守業務等
使用料及び賃借料	1,089,504	1,089,504	0	業務用パソコンリース賃借料
負担金補助金及び交付金	69,300	69,300	0	全国公益法人協会年会費
経常費用計	906,096,144	594,782,364	311,313,780	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 310,036,973	707,061	△ 310,744,034	当期事業の収支差額 黒字・赤字を確認
特定資産評価損益等	△ 746,200	△ 493,000	△ 253,200	特定資産の帳簿価格と時価の差額
評価損益等計	△ 746,200	△ 493,000	△ 253,200	
当期経常増減額	△ 310,783,173	214,061	△ 310,997,234	

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明等
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入	0	243,995,271	△ 243,995,271	貸倒引当金について、当年度の戻入分を計上
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	2	0	2	備品の処分による損失費用
当期経常外増減額	△ 2	243,995,271	△ 243,995,273	
当期一般正味財産増減額	△ 310,783,175	244,209,332	△ 554,992,507	一般正味財産の当期純利益
一般正味財産期首残高	△ 2,118,768,872	△ 2,362,978,204	244,209,332	R3. 4. 1現在
一般正味財産期末残高	△ 2,429,552,047	△ 2,118,768,872	△ 310,783,175	R4. 3. 31現在
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	188,527	188,527	0	基本財産の運用利益
基本財産受取利息	26,842,162	26,842,242	△ 80	基本財産（定期預金等）の受取利息
特定資産受取利息	2,812	14,061	△ 11,249	特定資産（定期預金等）の受取利息
一般正味財産への振替額	△ 26,844,974	△ 26,856,303	11,329	基本財産運用益と特定資産受取利息を一般正味財産へ振替
当期指定正味財産増減額	188,527	188,527	0	指定正味財産における当期純利益
指定正味財産期首残高	5,385,017,961	5,384,829,434	188,527	R3. 4. 1現在
指定正味財産期末残高	5,385,206,488	5,385,017,961	188,527	R4. 3. 31現在
III 正味財産期末残高	2,955,654,441	3,266,249,089	△ 310,594,648	年度当初の正味財産の残高

Ⅲ令和4年度収支予算書総括表 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	26,843,000	27,030,000	△ 187,000
② 特定資産運用益	625,000	625,000	0
③ 受取補助金等	462,928,250	461,356,250	1,572,000
④ 利用料金収益	49,000,000	51,000,000	△ 2,000,000
⑤ 会館収益	63,750,000	66,900,000	△ 3,150,000
⑥ 雑収益	4,312,000	4,245,000	67,000
経常収益計	607,458,250	611,156,250	△ 3,698,000
(2) 経常費用			
① 事業費	619,248,305	617,895,601	1,352,704
役員報酬	10,173,000	10,173,000	0
報酬	109,808,000	98,236,000	11,572,000
給料	5,163,000	6,277,000	△ 1,114,000
職員手当	17,511,000	17,552,000	△ 41,000
共済費	31,990,000	32,057,000	△ 67,000
賃金	4,814,000	4,468,000	346,000
報償費	1,810,000	2,014,000	△ 204,000
旅費	8,180,000	9,801,000	△ 1,621,000
需用費	63,024,000	71,679,656	△ 8,655,656
役務費	64,200,000	63,104,000	1,096,000
委託料	166,150,000	169,802,000	△ 3,652,000
使用料及び賃借料	19,065,000	18,062,000	1,003,000
公課費	9,500,000	7,500,000	2,000,000
備品購入費	300,000	300,000	0
支払利息	10,773,000	14,242,000	△ 3,469,000
負担金補助金及び交付金	17,715,000	17,630,000	85,000
減価償却費	36,269,727	36,190,443	79,284
リース支払利息	0	87,724	△ 87,724
高校入学支度金貸付金免除額	2,867,700	2,221,100	646,600
高校貸付金免除額	39,934,878	36,498,678	3,436,200

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
② 管理費	11,319,000	11,009,000	310,000
役員報酬	5,138,000	5,138,000	0
職員手当	800,000	800,000	0
共済費	950,000	950,000	0
報酬	2,000,000	870,000	1,130,000
旅費	55,000	55,000	0
需用費	396,000	396,000	0
役務費	30,000	30,000	0
委託料	1,280,000	1,200,000	80,000
使用料及び賃借料	600,000	1,500,000	△ 900,000
負担金補助金及び交付金	70,000	70,000	0
経常費用計	630,567,305	628,904,601	1,662,704
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 23,109,055	△ 17,748,351	△ 5,360,704
当期経常増減額	△ 23,109,055	△ 17,748,351	△ 5,360,704

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入	20,410,869	61,811,909	△ 41,401,040
(2) 経常外費用			
当期経常外増減額	20,410,869	61,811,909	△ 41,401,040
当期一般正味財産増減額	△ 2,698,186	44,063,558	△ 46,761,744
一般正味財産期首残高	△ 2,429,552,047	△ 2,118,768,872	△ 310,783,175
一般正味財産期末残高	△ 2,432,250,233	△ 2,074,705,314	△ 357,544,919
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	187,000	187,000	0
基本財産受取利息	26,843,000	26,843,000	0
特定資産受取利息	13,000	13,000	0
特定資産福岡県補助金	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 26,856,000	△ 27,043,000	187,000
当期指定正味財産増減額	187,000	0	187,000
指定正味財産期首残高	5,385,206,488	5,385,017,961	188,527
指定正味財産期末残高	5,385,393,488	5,385,017,961	375,527
III 正味財産期末残高	2,953,143,255	3,310,312,647	△ 357,169,392